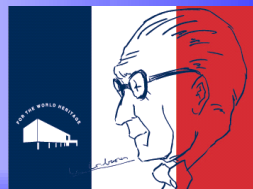


# 国立西洋美術館を世界遺産に！！

## 「ル・コルビュジエの建築と都市計画」

The Architectural and Urban Work of Le Corbusier



【発行】 2010(平成22年)年2月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1111

### 建築家ル・コルビュジエが日本に及ぼした影響

フランス、パリのル・コルビュジエのアトリエには、建築を志す多くの者が世界中から訪れました。日本からは、前川國男、坂倉準三、吉阪隆正の3名がル・コルビュジエに師事し、「日本の3大弟子」として、帰国後、日本の近代建築に大きな功績を残しました。

国立西洋美術館の建設には、ル・コルビュジエが基本設計を行い、3人の弟子が実施設計を担当しました。

現在に至るまで、ル・コルビュジエの影響を受けた建築家は数知れず、また多くのコルビュジエ・ファンに愛され続けている。



ル・コルビュジエ  
1887-1965

#### 3大弟子

前川國男 1905-1986	東京文化会館 神奈川県立図書館・音楽堂 東京都美術館 など
アトリエ滞在期間:1928年-1930年	

坂倉準三 1901-1969	パリ万国博覧会日本館 神奈川県立近代美術館 新宿駅西口広場・駐車場 など
アトリエ滞在期間:1931年-1936年	

吉阪隆正 1917-1980	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館 大学セミナー・ハウス 浦邸、アテネ・フランセ など
アトリエ滞在期間:1950年-1952年	



#### ル・コルビュジエの影響を受ける主な日本人建築家

- ・牧野正巳(1903-1983)
- ・土橋長俊(1901-1959)
- ・丹下健三(1913-2005)
- ・黒川記章(1934-2007)
- ・磯崎 新(1931- )
- ・槇 文彦(1928- )
- ・安藤忠雄(1941- ) など



## 国立西洋美術館の世界遺産登録に向けて

### 2011年（平成23年）の世界遺産登録を目指して準備を進めています

国立西洋美術館を含む「ル・コルビュジエの建築と都市計画」は、昨年6月の世界遺産委員会で、「登録」に次ぐ2番目の「情報照会」とする決議となりました。

現在、ユネスコ世界遺産委員会へ提出する追加資料について、推薦資産を有する関係6カ国（フランス、スイス、ベルギー、ドイツ、アルゼンチン、日本）で調整が進められ、また同時に日本国内でも国、東京都、区が連携して、鋭意、検討を進めている状況です。

追加資料の取りまとめに時間を要することから、2010年の世界遺産委員会での審議を見送ることになりました。



### インフォメーション

#### 「平泉の文化遺産」と「小笠原諸島」を推薦決定！

日本政府は、1月18日、世界文化遺産として「平泉の文化遺産」（再推薦）を、世界自然遺産として「小笠原諸島」（新規）を推薦することを正式決定した。2月1日までにユネスコ世界遺産センターへ推薦書を提出し、秋頃、ユネスコの諮問機関（ICOMOS、IUCN）による現地調査が行われる。そして、2011年の第35回世界遺産委員会で審議される。

#### 国立西洋美術館で「フランク・ブラングイン」展が開催されます。

西洋美術館設立の礎となった松方コレクション。1910年代末から20年代にヨーロッパでこのコレクションを築いたのが、川崎造船所（現・川崎重工業）の初代社長松方幸次郎でした。その松方に蒐集のきっかけを与え、その指南役となったのが英国人画家フランク・ブラングインです。ぜひ国立西洋美術館へ足を運んでください。

★開催期間 平成22年2月23日（火）～22年5月30日（日） ※月曜日休館

★開館時間 9時30分～17時30分（毎週金曜日は20時まで）

詳しくは、ホームページ参照 国立西洋美術館 HP <http://www.nmwa.go.jp/>  
 展覧会公式 HP <http://www.fb2010.jp/>



#### 横浜で「ル・コルビュジエの建築」を紹介中！

横浜・関内にある大成建設「ギャラリー・タイセイ」では、ユネスコの世界文化遺産に推薦された22作品をパネル、模型等により紹介しています。

##### ★開催期間と開館時間

第1部 平成21年11月3日（火）～22年4月24日（土）

第2部 平成22年5月11日（火）～22年10月2日（土）  
 10時30分～18時30分（入場は18時まで）

##### ★大成建設「ギャラリー・タイセイ」

（神奈川県横浜市中区長者町6-96-2 横浜第二有楽ビル3階）

